

○ 特セン研修事業のWebページへは、右をクリックするか、二次元コードを読み込むとアクセスできます。

特セン研修事業の
Webページ



1 研修講座

研修講座は、集合形式や遠隔形式により実施します。5月を目途に各学校へ申込みの取りまとめ用紙を送付して集約し、特センにおいて受講の可否を決定してお知らせします。各研修の集合形式については、特センが設定した定員に旅費を措置します。会場の収容可能人数が旅費を措置する定員数よりも多い場合は、自校旅費でも受講可能とすることがあります。手続き等については、申込みの取りまとめの案内文書等でお知らせします。

研修名	受講対象等	目的	形態	期日	定員	
みんなで支える！！ 校内支援研修講座 【基調講義】 神戸大学名誉教授 鳥居 深雪 氏	小学校、中学校、高等学校等の特別支援教育コーディネーター、近隣地域の学校の支援を担っている特別支援学校の特別支援教育コーディネーター	小学校、中学校、高等学校等における校内支援体制の中核を担っている特別支援教育コーディネーターや、近隣地域の学校の支援を担っている特別支援学校のコーディネーター等を対象に、校内支援の充実に向けた組織的な取組や特別支援教育コーディネーターの役割についての研修を行い、通常の学級の児童生徒への基礎的環境整備や個別の支援の充実を図る。	集合形式 (特セン会場) + 遠隔形式	[集合形式] 8月19日(水) ~20日(木)	会場ごとに 設定*3	
				[遠隔形式] 11月18日(水)		
			遠隔形式 + 集合形式 (サテライト会場) + 遠隔形式	[遠隔形式]*1 8月19日(水)		
		[サテライト会場] 9~10月*2				
		[遠隔形式] 11月18日(水)				
みんなで考える！！ 特別支援学校 授業づくり充実研修講座 【基調講義】 文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育調査官 加藤 宏 昭 氏	小学校、中学校、高等学校等の通常の学級を担当している教員	通常の学級を担当する教員を対象に、障がいの理解や生じる困難さの要因に目を向けた指導の工夫、校内での組織的な支援体制等についての研修を行い、通常の学級における多様な児童生徒への指導・支援の充実を図る。	集合形式 (特セン会場)	[集合形式] 8月19日(水)	66名 (道立特別 支援学校 各1名)	
				遠隔形式 + 集合形式 (サテライト会場)		[遠隔形式]*1 8月19日(水)
				[サテライト会場] 9~10月*2		
	小学校、中学校、高等学校の通級指導教室担当教員	通級指導教室担当教員を対象に、通級指導教室における指導事例を通じた交流・協議や通常の学級との連携等についての研修を行い、児童生徒への指導・支援、教員間の連携の充実を図る。	集合形式 (特セン会場)	[特セン会場] 8月19日(水)		
				遠隔形式 + 集合形式 (サテライト会場)		[遠隔形式]*1 8月19日(水)
				[サテライト会場] 9~10月*2		
		集合形式 + 遠隔形式	[特セン会場] 8月5日(水) ~6日(木) [遠隔形式] 9月4日(金)			

*1…サテライト会場の受講者は、特セン会場から配信する基調講義を遠隔で受講します。

*2…集合形式の実施会場、対象管内及び開催期日

実施会場	対象管内	開催期日
特セン会場	空知、石狩、後志	(上記のとおり)
胆振会場	胆振、日高	10月15日(木)
渡島会場	渡島、檜山	10月8日(木)
上川会場	上川、留萌、宗谷	9月16日(水)
オホーツク会場	オホーツク	10月14日(水)
十勝会場	十勝	9月16日(水)
釧路会場	釧路、根室	10月8日(木)

*3…会場ごとの日程の詳細、定員等は、実施要項でお知らせします。

2 研修・セミナー

研修・セミナーは、 教職員等の皆様に、直接、特センWebページの申込フォームからお申込みいただける研修 です。 主に、オンデマンド形式や遠隔形式（Zoom等）の方法による研修となります。（一部、集合形式のものもあります。特センからの旅費の措置はありません。） 研修内容の詳細や申込みについては、研修ごとに、対象となっている学校等へ実施要項及びチラシを送付するとともに、特センWebページや公式Xなどに掲載してご案内します。						
研修名	受講対象	目的	形態	期日	定員	申込開始予定
特別支援教育基本セミナー	【基本コース】 幼稚園、認定子ども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の管理職、教職員（特別支援教育支援員を含む）、市町村教育委員会職員、保育所の職員 【特別支援教育コーディネーターコース】 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の特別支援教育コーディネーター ※ 特別支援教育コーディネーターの経験年数が概ね1～3年程度の方	主に特別支援教育の経験年数が3年未満の教員等を対象に、特別支援教育の教育課程や指導・支援に関する基礎的な内容のほか、校内支援体制の充実及び教育相談等に関する知識・技能等についての研修を行い、教員等の特別支援教育に関する資質能力の向上を図る。	オンデマンド形式 + 遠隔形式	[オンデマンド形式] 4月1日(水)～5月29日(金) [遠隔形式] 4月25日(土)	両コース合わせて 上限 250名	4月1日(水)  ↑ 読み込み 又はクリック
障がい別自立活動充実セミナー	小学校、中学校、高等学校等の特別支援学級、通級指導教室担当教員、特別支援学校の教員	特別支援学級や通級指導教室担当教員、特別支援学校の教員等を対象に、各障がいにおける実態把握や障がいの状態に応じた自立活動の指導等について研修を行い、特別支援教育を担う教員の専門性の向上を図る。	オンデマンド形式 + 遠隔形式	[オンデマンド形式] 4月13日(月)～5月29日(金) [遠隔形式] ① 5月16日(土) ・視覚障がい部会 ・聴覚障がい部会 ・肢体不自由・病弱部会 ・自閉症・情緒障がい部会 ② 5月23日(土) ・言語障がい部会 ・知的障がい部会 ・発達障がい（LD、ADHD）部会	各日 上限 250名	4月13日(月) 
特別支援教育ICT活用研修 【講義】(第2回) 帝京大学教授 金森克浩氏	特別支援学校の教職員	ICTの活用に課題を感じている教職員を対象に、クラウドサービスをはじめとした各種ツールの演習や実践的な取組の紹介等を通して、授業や校務での実践的な活用方法を習得し、児童生徒一人一人の学びを支える力の向上を図る。	第1回、第3回 遠隔形式 第2回 ハイフレックス形式 (集合又は遠隔)	第1回 7月2日(木) 第2回 9月18日(金) 第3回 11月11日(水)	上限 70名	5月25日(月) 
心理アセスメント研修 有識者による講義を予定	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の教員	教員を対象に、心理検査の概要や活用に関する研修を行い、障がいのある幼児児童生徒の理解や指導・支援に生かすなどの専門性の向上を図る。	オンデマンド形式 + 集合形式	[オンデマンド形式] 9月29日(火)～11月3日(火) [集合形式] ① 10月31日(土) ・WISC-V知能検査部会 ・田中ビネー知能検査V部会 ② 11月3日(火) ・KABC-II部会 ・テストバッテリー部会	部会ごとに設定 (実施要項でお知らせします。)	9月29日(火) 
特別支援学校実習助手セミナー	特別支援学校の指導実習助手、実習助手	特別支援学校の実習助手を対象に、実習担当の教諭と連携した、作業学習や実習等についての説明や実践交流等を行い、実習助手のつながりをつくるとともに、専門性の向上を図る。	遠隔形式	11月17日(火)	上限 80名	10月23日(金) 
特別支援学校マネジメント力向上セミナー 【講義】 東京学芸大学 教職大学院教授 福本みちよ氏	特別支援学校の教職員 ※ 学校の中核としての活躍が期待される教職員	組織マネジメント力の向上や考え方について、対話や講義等を通じた研修を行い、教職員の特別支援学校における学校運営や人材育成への参画意識の醸成を図る。	遠隔形式	11月26日(木)	上限 80名	10月27日(火) 
通常の学級の先生のための特別支援教育研修 【講義】 北海道教育大学 教職大学院准教授 川俣智路氏	小学校、中学校、高等学校等の通常の学級を担当している教員	通常の学級を担当する教員を対象に、基礎的環境整備を踏まえた授業づくりや、障がいによって生じる困難さの要因に目を向けた支援の工夫などについての研修を行い、通常の学級における多様な児童生徒への指導・支援の充実を図る。	オンデマンド形式 + 遠隔形式	[オンデマンド形式] 11月16日(月)～1月13日(水) [遠隔形式] 1月13日(水)	上限 250名	11月16日(月) 
幼稚園、保育所等の先生のための特別支援教育研修 【講義】 淑徳大学教授 池畑美恵子氏	幼稚園、保育所、認定子ども園、発達支援センター等の職員	幼稚園等の教諭等を対象に、特別な教育的支援を必要とする幼児の理解を深めるための基礎・基本や、早期からの切れ目のない一貫した支援に関する知識・技能等についての研修を行い、幼児への適切な支援を行う資質能力の向上を図る。	オンデマンド形式 + 遠隔形式	[オンデマンド形式] 11月16日(月)～1月15日(金) [遠隔形式] 1月15日(金)	上限 250名	11月16日(月) 
10 minutes Study (10分間研修)	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員	教員の実践等の紹介や、その実践を短時間で知る機会を通じて、教職員一人一人の授業力や指導力の向上を図るとともに、研修で学んだ知見を基に効率的に授業準備等行うなど、実際の指導へ生かすことにより、互いに支え合い高め合う関係を北海道全体で構築し、障がいのある幼児児童生徒の学びの充実を図る。	遠隔形式	月1回＋不定期開催	ー	随時受付 